

大工志塾

第⑤期生
募集案内

伝統構法を 「3本の柱」で実践研修

応募期間

2022年4月1日～5月31日

開講日（入塾式開催日）

2022年6月17日

研修期間

2022年6月～2025年5月

全国7会場で開催予定

福島・東京・名古屋・大阪

福岡・金沢・長野

大工志塾とは？ — 伝統構法を伝えたい人と学びたい人の集まり



日本の伝統木造建築構法は世界に誇る文化ですが、その担い手である高度な技能・技術を備えた熟練大工棟梁の高齢化が進むと共に、次世代を担う若い大工は減少の一途を辿っており、伝統構法の大工技能・技術の継承が大きな課題となっています。

こうした背景の下、一般財団法人住宅産業研修財団および優良工務店の会（QBC）は、伝統木造建築の技術・技能の次世代を担う人材の育成を目的とし「大工志塾」を平成30年10月に設立・開塾いたしました。

大工志塾は工務店の社員等である若手大工を塾生として、座学（教室講義）、工務店修業（OJT）、集合実技研修を組み合わせた3年間のカリキュラムを実施します。

「現代に活かす伝統構法」をテーマに座学講師、指導棟梁が連携し、塾生がこれからの伝統を担う大工棟梁としての基本的な知識・技能の習得を目指して指導することを目的としております。



① 座学

毎月1回・2講義を実施、全7教室※開設 ※入塾者数によって変更することがあります

福島・東京・名古屋・大阪・福岡・金沢・長野の各地に分かれて講義を行います。

② OJT

日常の業務を通じた教育訓練(OJT, On-the-Job Training)

基本的な作業の安全管理やマナー、道具の使用方法等は所属工務店にご指導いただきます。

③ 実技

全塾生が集まって様々な課題を実技研修で制作

伝統構法を活かした課題制作を年1・2回、合宿して行います。

塾長挨拶 ～目指せ「大工棟梁」～



大工志塾 塾長
浅野 平八

■1994～2015年 日本大学教授
■2003～2015年 大工育成塾企画運営委員
■2006～2010年 「真の日本の住まい」提案競技審査委員長
■2017年～現在 (一財)住宅産業研修財団評議員

大工棟梁の歴史は日本の住まいの歴史と共にあり、木の文化の担い手となってきました。近年では、新築木造建築や伝統的木造建築の保存に加えて、故郷の空き家、テレワークの拠点となる田園居住などの問題にも大工職人の姿が見えます。大工術と木工技芸を継承した大工職人はいつの世も欠かせない存在です。

伝統的大工術には、奥深い専門知識や木工技術、創作技能が蓄積されています。古代の大工は法隆寺を、中世の大工は城をつくりました。近世の大工は大名屋敷をつくり近代では数寄屋大工の活躍があります。ここに継承されてきた技術・技能を学び次世代に伝える役割が、現代の大工にあります。

大工志塾は、伝統的な技術・技能を生かした家づくりを教えたい伝えたいという志を持った者達と、それを学びたい受け継ぎたいという志を持った者達によって成立する塾です。そのカリキュラムを建物に例えれば、実技研修は大黒柱、さまざまな知識を習得する座学各科目は各所で上からの力を支える管柱、所属工務店での大工業務は最上部まで1本の木で通す通柱ということです。これら3本の柱が総がらみで塾生を支えます。

この塾で3年間で共にし、日本建築を伝承する大工棟梁になる、という志を磨きませんか。修了者には「大工志」さらに「棟梁大工志」の称号が与えられます。

大工志塾育成プログラム「3本の柱」

1 育成プログラムの「^{くたばしら}管柱」－座学

当塾では伝統構法を受け継ぐ熟練棟梁や学識者・経験者の方々が講師として在籍しており、塾生が現場で経験していることに直結する実践的な内容で講義を行っております。

当塾の特色として、伝統構法を身に付ける上で重要な「**規矩術(きくじゅつ)**」の講義に重点を置き、墨付け・刻みから展開図法による原寸図作成、継手・仕口、架構、造作までの習得を目指します。

また、国家資格「建築大工技能士」の取得に向けた実技研修を行う等、大工としてのキャリアアップを図れるような取組も行っております。

加えて、今後大工棟梁になる上で必要と考えられる伝統構法や住宅建築に関する基礎知識を学習します。

学習科目 ※科目は変更となる場合がございます

家づくりとは何か、木造住宅のしくみ、山と木の話、規矩術、住まいの設計(軸組図・納まり詳細図・現寸図)、大工道具、木構造、施工、住環境、住居史



2 育成プログラムの「^{とおしはしら}通柱」－工務店修業(OJT)

大工職人としての基本的な作業の安全管理やマナー、道具の使用方法等については、塾生の所属する各工務店様に「工務店修業(OJT)」というかたちで、日頃の業務の中で指導をお願いしております。

また、OJTの一環として、座学講義で出された宿題について、端材等の提供や必要な指導をお願いすることもあります。



3 育成プログラムの「^{だいにくはしら}大黒柱」－集合実技研修

全国の塾生が集合し、伝統構法を活かした課題制作を合宿で行います。研修期間中は熟練棟梁と若手の実技指導講師による丁寧な指導のもと、塾生ひとりひとりが役割をもって課題制作に取り組みます。課題内容は塾生の習熟度や必要な取得技術等を考慮して、様々なテーマで実施しております。



第5期生募集要項(2022年6月～2025年5月)

応募者 資格	①工務店の職員(雇用保険等社会保険への加入等により、実際に就業していることが認められる者)等である若手大工、見習い等であること ②健康であること ③入塾年度の前年度の末日において、満15歳以上であること。なお、未成年者の場合は、保護者が入塾に同意していること
募集人員	50名(全国7教室 福島・東京・名古屋・大阪・福岡・金沢・長野 の合計)
授業料 (年間)	1年次 25万円 2年次 25万円 3年次 25万円
指導報酬 (年間)	塾生が所属する工務店においては、工務店修業(OJT)指導等に関する役務契約を締結し、その報酬をお支払いします。(1年次 20万円 2年次 20万円 3年次 20万円)
入塾申込	次の書類を大工志塾事務局に請求の上、郵便で提出してください。 ①入塾願書 ②塾生推薦書兼所属工務店登録書
申込期限	2022年4月1日～5月31日(必着) 書類審査により選考し、入塾の可否を後日、所属工務店宛に通知します。
提出先	〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル1F 一般財団法人住宅産業研修財団内 大工志塾事務局 宛

「大工志塾」は優良工務店の会(QBC)と共同運営で取り組んでいます(下記はQBC会員一覧)

宮城県	(株)佐善工務店	東京都	(株)丸山工務店	大阪府	(株)建築工房en
福島県	(株)増子建築工業	神奈川県	(株)美装	大阪府	(株)建築工房高松銘木店
茨城県	(株)イバケン	神奈川県	(株)ファミリー工房	大阪府	(株)じょぶ
群馬県	(株)マルキ	神奈川県	(株)藤本工務店	大阪府	(株)中土居工務店
埼玉県	(株)太陽	神奈川県	(株)森の恵	大阪府	村口工務店
埼玉県	ハートムリビング(株)	静岡県	アクトホーム(株)	大阪府	(株)山本博工務店
埼玉県	(有)吉野建設	山梨県	(株)石川工務所	兵庫県	(株)大道工務店
千葉県	秋葉建設(株)	新潟県	(有)荒川製材所	兵庫県	(株)田中工務店
千葉県	(株)小川工務店	新潟県	(株)重川材木店	香川県	大企建設(株)
千葉県	(株)佐久間工務店	新潟県	(株)久住	福岡県	因建設(株)
東京都	(株)青山工務店	長野県	井坪建設(株)	福岡県	(株)栄住産業
東京都	(株)石田工務店	石川県	(株)ひまわりほーむ	福岡県	(有)江田建設
東京都	(株)岩木建築	岐阜県	(株)山石古民家工社	福岡県	古民家蘇生工房
東京都	A B企画開発(株)	愛知県	(株)アオキ建築	福岡県	(株)住幸房
東京都	江中建設(株)	愛知県	(株)コスモ	福岡県	(有)辰巳工務店
東京都	(株)カツマタ	愛知県	サイトウ建築(株)	佐賀県	(株)江田建設
東京都	ICSカレッジオブアーツ	愛知県	(株)しらかばハウジング	大分県	(有)梶原住研
東京都	(株)公住工務店	滋賀県	井上工務店	宮崎県	アイ・ホーム(株)
東京都	鈴吉建設(株)	滋賀県	中寫計画研究所	宮崎県	(株)川上建築
東京都	大和住宅(株)	滋賀県	橋本不動産(株)		
東京都	(株)藤友コーポレーション	京都府	(株)高森工務店		
東京都	古屋建設(株)	大阪府	大阪日東エース(株)		

※2022年2月現在

Instagram
Instagramも

▶ 詳細はHPで!!

大工志塾

検索

動画
公開中



大工志



ID: daikushiofficial

DAIKUSHI
(English Account)



ID: school_of_ambitious_carpenter

優良工務店の会
(QBC)



ID: yuryokomuten

J A H O

内閣府所轄 1977年設立
Japan Housing Organization

一般財団法人住宅産業研修財団

〒160-0004

東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル1F

TEL: 03-6273-2585 FAX: 03-6273-2595

MAIL: daiku@jaho.or.jp